

こだま俳壇(2025 年九月句会)

さざ波に光の泳ぐ月夜かな 瀧澤 正行

石段の月影踏みて光堂 友井眞言

岬より赤き満月のぼりけり 大塚敏高

そばの花今日満開と便りあり 松尾佐知子

旧友の施設入り知る猛暑の日 島田多嘉子

訃のメール網戸の蝉の鳴き止まず 田中一男

名月や米寿と喜寿で愛でる宵 小室豊子

満月の屋根の梟王者の如し 常世田芳子

小海線車窓の秋はアンダンテ 角田英昭

名月やけふは私の誕生日 中野みどり

夏痩せを解消せんと秋刀魚焼き 後藤貞夫

新橋で豆腐サラダと生ビール 高橋和江

散髪後ほほえむ老女のケアの秋 中村桂子

風に揺れるマリーゴ - ルド波の丘 白井保次郎

山茶花やわが青春の閉校式 並木まり子

手作りの団子供えて月は出ず 柳瀬節子

赤岳のどすんと座る星月夜 講師 太田土男先生